生活そのものがリハビリです

入院中

入院中のある１日の流れ

個々のリハビリプログラムに基づき、マンツーマンのリハビリテーションが行われます。

※ ここに示したものは一例であり、スケジュールは日々異なります。

6:00 洗面

口腔ケア

7:30 朝食

更衣訓練

9:00

言語訓練

食事訓練

12:00 昼食 12:00

口腔ケア

入浴は週３回

入浴

15:00

入浴後 ティータイム

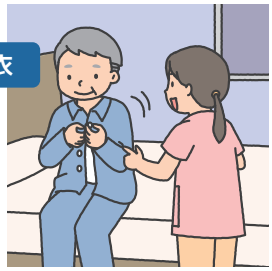
床からの立ち上がりの訓練

18:00 夕食 18:00

口腔ケア

就寝消灯 21:00

更衣



入院環境

安全でおいしい食事の提供	青空のもとで風景を楽しむ
眺めの良い大浴場で疲れを癒す	売店など不便のない環境づくり

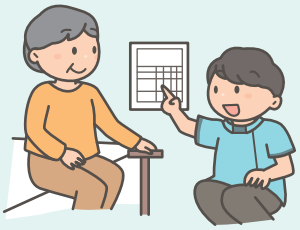
入院環境についてはホームページでもご紹介しています。

入院生活の様子を写真でご覧いただけます。

写真で見る入院生活

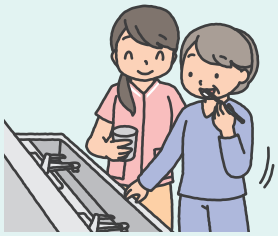
リハビリ目標

患者さんごとにリハビリ目標を設定し、それに沿ってリハビリを進めていきます。毎日の訓練や病棟生活の中でスタッフの支援を受けながら、１つずつ目標の達成を目指しましょう。



病棟でのリハビリ

訓練室でリハビリスタッフと行うリハビリテーションだけでなく、看護・介護職員による病棟リハビリテーションを、日常生活動作の中でその都度行います。



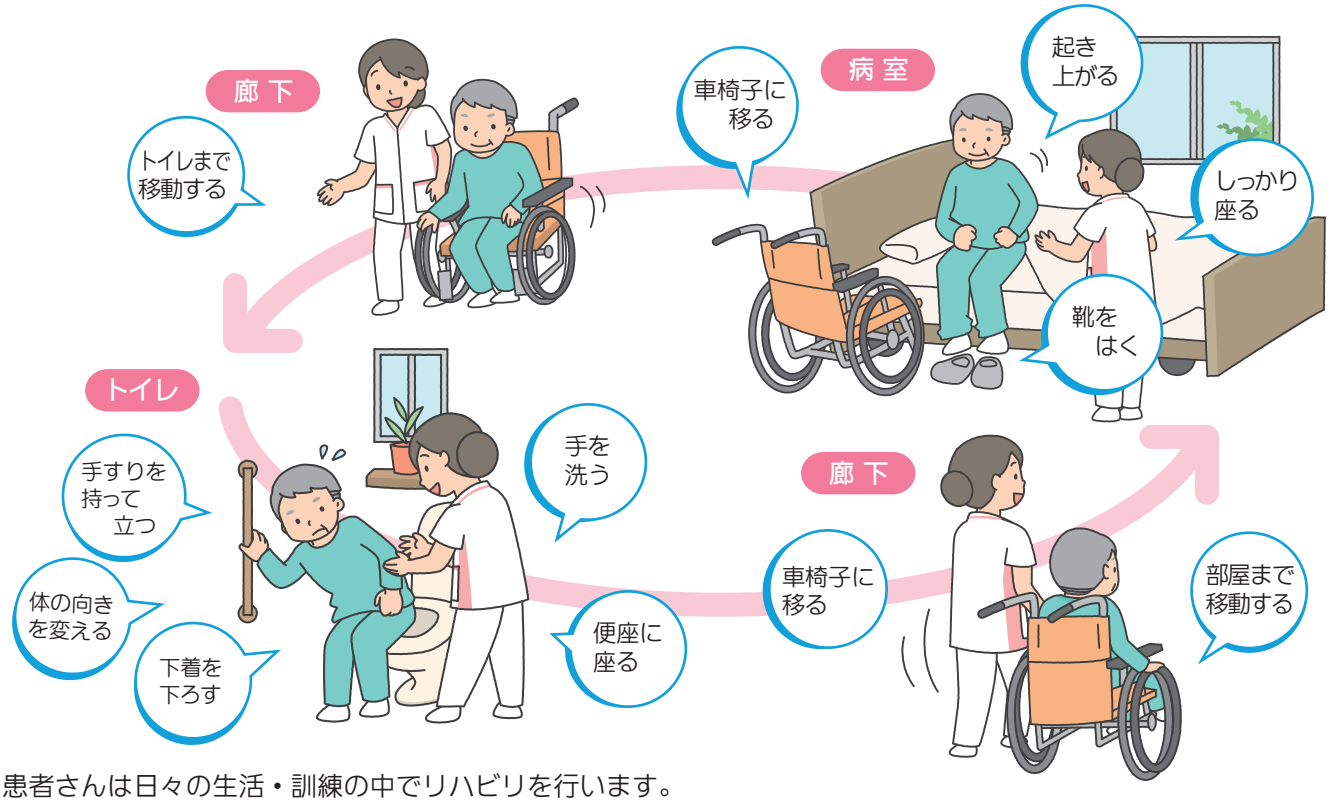
患者さん・ご家族が行うリハビリです

入院中

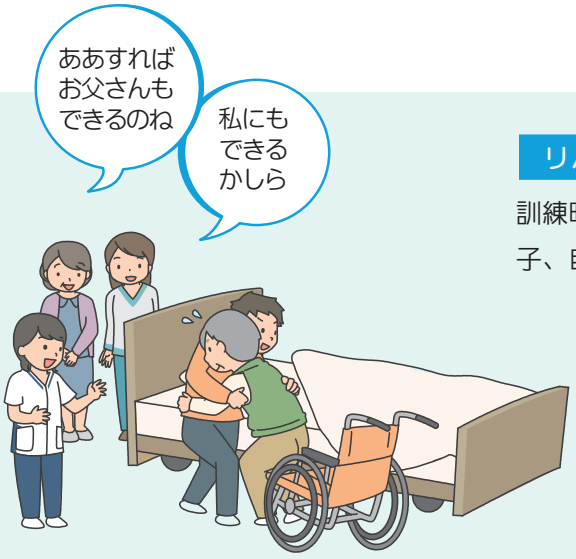
自宅退院へ向けての目標の目安

- １人でトイレに行けること
- 家族とコミュニケーションがとれること
- 口から食べられること

たとえば、「トイレに行く」という動作１つをとっても、実際にはこのような部分的な動作・一続きの動作を繰り返し練習する必要があります。このため、病院施設全体をさまざまな訓練の場所として使います。



患者さんは日々の生活・訓練の中でリハビリを行います。
また、ご家族の皆さんにも、さまざまな場面を通してリハビリに参加していただきます。



リハビリ訓練の見学・介助方法の練習

訓練時間中は見学が可能です。患者さんの様子、職員の介助の様子、自分だったらどう介助するか…などを考えながら見学してください。また、介助指導の際は、スタッフが介助方法をお伝えしますので、一緒に練習を行いましょう。

◀ 必要に応じて、介助方法等の資料をまとめた「西リハ版リハビリノート」をお渡しします。
（詳しくは p.11 参照）

面会について